

インド工科大学マドラス校

Indian Institute of Technology Madras (IITM)

インド
× 2週間



インド工科大学マドラス校

Indian Institute of Technology Madras (IITM)
インド南部チェンナイ(旧マドラス)に所在する
インドNo.1の名門国立大学。

モルディブ

ジャンビ

中カリマンタン

インド工科大学マドラス校

Indian Institute of Technology Madras (IITM)

インド
× 2週間



実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	他国学生との交流	アクティビティの充実度	宿泊	費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
インド工科大学 マドラス校	カスタム	8/13(日)~ 8/26(土)	15	参加者多数の場合有	制限なし	2 ★★	3 ★★★	ゲストハウス	平日3回(朝食夕) 休日3回(朝食夕)	22.0	7	15.0

【フライトスケジュール】

【行】 東京～チェンナイ

【帰】 チェンナイ～東京

※詳しいフライトスケジュールはオリエンテーション時にお伝えします。

インド工科大学マドラス校(IITM)はインドで最も優秀な工科大学のひとつで、研究水準の高さは国際的にも有名です。本プログラムは、そのIITMで実施する、**英語授業と研究室見学を組み合わせた特別プログラム**です。英語授業は、コミュニケーションやプレゼンテーションの技法を集中的に学びます。研究室見学では、いろいろな分野の研究室を訪問し、研究内容について解説を受けます。有名な世界遺産、チェンナイ市内の視察ツアーや近隣のビーチを訪問したりもします。

★平日の基本スケジュール

9:30-12:00 ラボ見学(分野は様々です)
 12:00-13:00 昼食
 14:00-16:00 英語授業
 16:00- フリー(スポーツイベント・ヨガ教室・ショッピングツアーなど)



★こんな人にオススメ

■インドという国に興味がある方、日本の生活と大きく離れた経験をしたいという方にオススメです。■プログラム中は、予定が突然変更になったり、当日になるまでその日の予定が分からないということもあります。いろいろ発生する“イベント”をインドの習慣や文化を学ぶ機会としてポジティブに考えられる方にオススメです。■研究室見学が豊富なため、いろいろな分野の知見を広げたい方にもオススメです。■インドは勢いのある国です。将来インド人と一緒に働いたり研究を進めることもあるかもしれません。そんな時、わずか2週間でも本プログラムでインドでインドのみんなと過ごした経験がすぐ生きてくるはず。■食事は3食すべてカレーがメインです。カレー好きな人にもオススメです。

★参加者の声

■英語のレッスンは厳しかったですが、努力が実り、最後のプレゼンでは、参加前には考えられないくらいしっかりとプレゼンができました。厳しい授業に鍛えられました。■実際にインドに滞在すると、想像以上に多くの体験ができました。午前中は主に大学の研究室を見学しましたが、現地の学生が流暢な英語で自分たちの専門分野について語る姿には圧倒され、自分も将来はこういった能力を身に付けたいと思いました。■英語学習のみならず、これから世界的にプレゼンスを増していくことが間違いないインドの文化を肌で感じてみたいという当初の目的を十分に達成することができました。現地の研究室見学により、学業に対するモチベーションも上がり心から参加してよかったと思える語学研修でした。





プログラムカレンダー (2019年夏 実施例です。参考にご覧ください。)

Date	AM (9:30-12:30)	PM (14:30-16:30)	PM (16:30 onwards)
Sun., Aug 4 th	Narita Airport, Tokyo → Chennai		
Mon., Aug 5 th	(14:00 pm – 14:30 pm) Orientation	English language class	
Tue., Aug 6 th	Lab visit: Civil Engineering	English language class	IITM Campus Tour
Wed., Aug 7 th	Lab visit: Electrical Engineering	English language class	City Tour (Temples and beach)
Thu., Aug 8 th	Lab visit: Chemistry	English language class	Sports with IITM students
Fri., Aug 9 th	Lab visit: Mechanical Engineering	English language class	
Sat., Aug 10 th	Mahabalipuram(マハーバリプラム) one day tour		
Sun., Aug 11 th	At leisure		
Mon., Aug 12 th	Industry visit (10.30 am)	Industry visit Simpsons & Co. Pvt.Limited	Industry visit
Tue., Aug 13 th	Lab visit: Biotechnology	English language class	Shopping in the city *Optional
Wed., Aug 14 th	IITM Research Park Visit And CFI	English language class	Sports with IITM students
Wed., Aug 15 th	Visit to Chennai schools for flag hoisting	Independence Day	Organized by Ms. Manj ula (English teacher)
Fri., Aug 16 th		(11:30 am – 12:45 pm) English Presentation (14:30 – 16:30) Final Presentation	Farewell Celebration dinner *At own cost, direct pay ment.
Sat., Aug 17 th	Chennai → Narita Airport, Tokyo (1:30 noon)		

Lab Visit

当プログラムではラボ見学が大きな比重を占めます。各ラボでは、IITMの教員や博士課程学生が詳しく説明してくれます。IITMは産業界や政府系機関との連携も進んでおり、高度な設備・機材を用いて先進的な研究をしているラボが多くあります。インド英語は早口ですが集中して聞き取る練習をしましょう！

Industry Visit

工場見学では、インド企業工場を見学する場合があります。過去にはスチールセンター(鉄鋼製品の加工工場)を見学しました。

Site Visit

世界遺産や近隣の史跡を見学します。2023年の夏はMahabalipuram(マハーバリプラム)や Dakshinachitra(ヘリテージ・ミュージアム)を訪問予定です。

English Class

英語の授業に加え、ヨガクラス、インドの歴史や言語について学ぶ時間も設けられています。最終日にはプレゼンテーションもあります。

※2023年の詳しいスケジュールはオリエンテーション時にお伝えします。



インド工科大学語学研修 スケジュール

5月25日(木)～6月1日(木)まで
Web申し込み期間

・学内アカウントでログインした状態でGoogle Formより申し込みください。

6月5日(月)～9日(金)
参加プログラム決定通知受け取り
および意思確認の回答

参加プログラム決定通知を国際部から学内メールに送信しますのでご確認ください。
メール返信またはGoogle Formでの回答をお願いすることになります。

6月中旬
費用振込
(プログラム毎に指定する日)

各旅行代理店より費用振り込みについてメールが届きます。各指定日までに「プログラム費用」をお支払いいただきます。※この時にお支払いいただく金額は、各プログラム資料にて「プログラム費用」と記載された金額です。資料には「自己負担額」という金額も記載されていますが、これは「プログラム費用」からプログラム中、または帰国後に受け取る「奨学金」(最大受給額)を引いた金額を参考金額として表示しているものですのでご注意願います。

6月下旬
渡航準備

大学が提携している旅行代理店から皆様の学内メールに案内が直接配信されます。
案内に従って申し込み書類などをご準備ください。



7月1日(土)
オリエン&危機管理セミナー

第1回オリエンテーションおよび危機管理セミナーを行います。
参加者同士が初めて顔を合わせる機会です。
※ご参加いただけない方は、録画をご覧ください。



7月15日(土)、8月2日(水)、8月18日(金)
プログラムによっていずれかの日程
第2回オリエンテーション

渡航に必要な重要書類の配布や出発日の集合場所等の最終案内を行います。
3日程ありますが、参加するプログラムに応じていずれかの日程を指定致します。

7月～9月
各プログラムの日程に合わせて出発
(2～4週間)

プログラム毎に順次**出発!** 空港への集合時間等は第2回オリエンテーションでご案内します。



渡航型 語学研修
申し込み前の
注意事項等

ご両親・保護者等にも相談する

特に費用面やコロナ禍の影響※を事前にご両親等にご相談の上お申し込み下さい。

※円安、原油高の影響により、例年よりプログラム費用が高騰しています。プログラム費用は6月上旬(プログラムごとにご案内)にお支払いいただくこととなります。

※本資料の巻末に、奨学金制度や安全に留学をするための仕組み(海外旅行保険・危機管理サービス、事前のセミナーなど)についても記載していますので合わせてご覧下さい。

※コロナ以前に比べて、航空券のキャンセルチャージ発生時期が早くなっています。

日本帰国時の水際措置変更のお知らせ

日本帰国時の新型コロナウイルスに関する水際措置に変更がありましたのでお知らせいたします。

4/29以降、
帰国時に必要とされていたワクチン接種証明書(3回)、
または陰性証明書の提示が**不要となりました。**

※2023年4月28日付、政府発表書類

https://shibaura-my.sharepoint.com/:b:/g/personal/i049102_ow_shibaura-it_ac_jp/Ea_7ZzfA5qpNrludX0pHpvkB7Ce_PHAzaa7IkMJzB8JdBQ?e=Ne5WvL

尚、現在(2023年5月2日時点)も
渡航先によっては一部入国の際にワクチン接種証明が必要な渡航先がありますので、芝浦工業大学では、水際措置変更後も渡航の際にワクチン接種をしてから渡航していただくことを推奨しております。

参加決定後について

・参加決定後は、国際部が正当と認める理由以外による参加辞退は認めていません。

5月25日(木)～6月1日(木)まで
Web申し込み期間

・学内アカウントでログインした状態でGoogle Formより申し込みください。

6月5日(月)～9日(金)
参加プログラム決定通知受け取り
および意思確認の回答

参加プログラム決定通知を国際部から学内メールに送信しますのでご確認ください。
メール返信またはGoogle Formでの回答をお願いすることになります。

パスポートご準備のお願い

パスポートは、申し込み時点でお持ちでなくとも大丈夫ですが、派遣先大学への申込みや渡航手続きに必要なため、**6月中旬頃に提出いただきます。**

→パスポートをお持ちでない方は余裕をもって

6月中旬までに取得しておいてください。

- ★すでにお持ちの方であっても、有効期間を確認し、必要な場合は更新を済ませてください。
- ★オリエンテーションで提出できない場合、プログラムに参加できなくなる可能性もあります。
- ★なお外国籍の方の場合でビザが必要な場合は原則としてご自身で取得いただくことになります。ビザが取得できない場合の責任は負いかねますのでご注意ください。

パスポートの有効期間について

インドの渡航には以下のパスポート有効期間が必要です。

※下記は日本国籍の場合です。外国籍の場合は条件が異なる事に加えて場合によってはビザの取得も必要ですので、ご自身でご確認をお願い致します。

※(ワクチンを接種されていない方)日本帰国前のPCR検査結果次第で、帰国日が延びる場合もありますので、有効期限がギリギリの方は、再取得をお願いいたします。

国	パスポート条件
インド	入国日+6ヶ月以上有効であること。

諸注意

以下の点をご了承のうえお申し込みください。

- 国際部や本学提携の旅行代理店、保険会社からメールや電話で連絡をさせていただくことがあります。海外渡航後は、留学先からも連絡があることもあります。メールや着信がありましたら必ず確認をしてください。特にメールは「迷惑メール等に入っており、気が付かなかった」ということがないように注意してください。
- ホームステイはダブルステイ(1家庭に学生2名)となる可能性もあります。シングルステイ(1家庭に学生1人)となる場合もありますがお約束できません。ホストファミリーの選定にあたっては、心身の健康に関わる相談事項(動物アレルギーがあるのでペットのいる家庭は避けたい等)は配慮することができますが、その他のご相談(どうしても子供のいる家庭がよい等)や好みを伺うことはできませんのでご了承ください。ファミリー情報は第2回目オリエンテーションの際にお知らせします。その後変更の希望を伺うことはできません。
- ホームステイの場合は、シャワーや洗濯のルールなどホストファミリーの家庭の決まりを守りましょう。帰宅が遅くなる時や外食する時は事前に連絡を入れる、家のものを使わせてもらうときは許可を取る、何かしてもらったときはお礼を言う等、家庭に受け入れてもらっているという気持ちを忘れずマナーを守って過ごしてください。
- ホテル、大学寮、コンドミニウム等では1部屋を複数名でシェアします。また大学寮などの場合はホテルとは異なり設備は簡素です。日本の一般的なホテルや海外リゾートホテルのような設備を期待することなく、住環境も含めて実施国のことを知る良い機会と考えてご参加下さい。ホテルの場合も、本学のプログラムでは費用の高騰を避けるため、現地における宿泊費が一般的～やや安価なホテルを利用しています。ハイグレードな設備を期待しないでください。
- 参加にあたっては、皆様の心身の安全を第一に考え、大学が把握している各人の医療情報について、学内の学生関連部門、旅行代理店、保険代理店、留学先等の関係各所と情報連携を行うことがありますのでご了承ください。
- 心身の別問わず健康に不安がある方や特別配慮を希望する場合は、申込時に必ず申し出てください。なお、プログラム参加にあたり、心身の安全を確約できないと学長が判断した場合はプログラムへ参加いただけない場合もございますのでご了承ください。
- プログラムによっては、本学からの引率者(教員や職員)はつかず、旅行代理店の添乗員や現地大学のスタッフが引率を行う場合もあります。いずれの場合も団体行動へのご協力をお願いします。

語学研修
費用と奨学金

プログラム費用について

・各プログラムの「プログラム費用」の欄の金額をご用意ください。

為替等により、今後資料に掲載の「プログラム費用」を上回った場合は芝浦工業大学から補助金を支給し、下回った場合は手数料などを除き返金いたします。

奨学金はプログラム参加後に支給されます。「プログラム費用」と記載されている金額のご準備をお願いいたします。

為替の影響などでこの金額を上回った場合にも、大学がその分を補填いたします。下回った場合には、手数料等を除き、その分を返金いたします。

実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC 換算)	他国学生との 交流	授業での学習 時間	アクティビティ の充実度	宿泊	通学	プログラム費用 (万円)	奨学金 最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
アジア・パシ フィック大学 (APU)	オープン 	8/6(日)~ 9/3(日)	45	有	300 ~800	4 ★★★★	4 ★★★★	4 ★★★★	大学寮 or ホテル	寮：徒歩 ホテル：送迎バ ス	40.0	7	33.0

奨学金について

- 語学研修は、「芝浦工業大学海外留学奨学金」の対象プログラムです。
- 本奨学金は給付型奨学金のため返還は不要です。
- 給付金額は成績と渡航先の国・エリアによって決定し、プログラム修了後に支給します。

	米国・英国	東南アジア各国
成績が基準値以上	8万円	7万円
成績が基準値未満	6万円	5万円

※ 成績基準については成績評価係数(GPAとは異なります)2.30ポイントが基準となります。成績評価係数の算出方法や、基準となる算出期について等の詳細は以下を参照ください。

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

※ 奨学金は、プログラム終了後に申し込み時に申請いただいた金融機関口座に大学から振り込みます。プログラム費用支払い時は、プログラム費用の全額を一旦ご準備いただく必要がありますのでご注意ください。

(参考)留学費用のイメージ

本来
かかる
金額

芝浦工大生
だから得られ
る割引

- ・協定校向け割安価格の適用
- ・航空券等の割安調達(早期購入)

プログラム
費用
||
渡航前にお
支払いただ
く金額

芝浦工大留学
奨学金の支給

- ・返還不要の給付奨学金を
支給(5~8万円)

自己負担
金額

**在学中に
本学のプログラ
ムで留学した方
がお得です！**

プログラム費用の支払いについて

本プログラムは運営に関わる業務の一部を旅行代理店に委託しており、お振込みの詳細、渡航手続き、各種書類の提出等のご案内も各プログラムを担当する旅行代理店（株式会社ATI、株式会社エスティーエートラベル）よりご案内がございますので、手順に従い手続きを行ってください。また、費用のお振り込みも各旅行代理店までお願い致します。支払期日は各プログラムごとにご案内いたします。

！重要！【キャンセル費用について】

申し込み後にキャンセルする場合は、直ちにメールにて、担当旅行代理店と国際部へご連絡ください。（国際部からの返信も必ずご確認ください）

正式に参加が確定した後は、キャンセル料が発生する可能性があります。ご連絡いただき次第、キャンセル費用が最小で済むように各方面と調整を行います。

安心して留学するためのサポート体制

語学研修参加者は、大学が指定する海外旅行保険および危機管理サービスに自動的に加入して渡航します。個別の手続きは不要です。(保険料はプログラム費用に含まれています。)

1. 海外旅行保険

補償項目	保険金額	補償概要
傷害死亡	2,000万円	渡航中に、事故によるケガが原因で死亡した場合
傷害後遺障害	2,000万円	渡航中に、事故によるケガが原因で身体に後遺障害が生じた場合
治療・救済費用	無制限	渡航中に、ケガや病気で治療を受けた場合の治療費や3日以上入院し日本から親族が現地に駆け付ける場合等
疾病死亡	1,000万円	渡航中に、病気が原因で死亡した場合
個人賠償責任	1億円	渡航中に、他人にケガをさせたり、お店の品物を壊して賠償責任を負った場合等
携行品損害	10万円	渡航中に、携行したパソコン等を盗まれたり、落下させ破損した場合等
航空機寄託手荷物遅延	10万円	航空機搭乗時、預けた手荷物が到着後6時間以内に目的地に運搬されなかった場合
航空機遅延	2万円	悪天候や機体の異常などの理由で、搭乗予定の航空機が6時間以上遅延したり、欠航・運休となった場合
疾病応急治療・救済費用 ※31日以下のプログラムのみ	300万円	渡航開始前に発病し医師の治療を受けたことがある病気が原因で、渡航中にその症状の急激な悪化により医師の治療を受けた場合

※新型コロナウイルス感染症に感染した場合においても他の疾病と同様に補償の対象となります。保険金額(補償の限度額)の面でも無制限となっています。詳しくは下記ホームページをご確認下さい。

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/attention.html>

*また、上記海外旅行保険に加え「旅行変更費用補償特約」に加入いただきます。

「旅行変更費用補償特約」とは、参加学生ご本人の入院等で、旅行を中止した場合のキャンセル費用や、旅行を中断し、帰国した際の帰国費用などを補償する特約です。

詳細は本学提携の保険会社イーコーズ株式会社にお問合せください。

イーコーズ株式会社

T E L : 03-5614-0506 / E - M A I L : kanyu@e-calls.co.jp

営業時間 : 10:00-17:00 (土日祝日休)



本学では海外における提携病院数が多いAIGを採用しています。

今後、コロナの5類移行に伴い、保険の適用範囲が変更になる可能性があります。

安心して留学するためのサポート体制

2. 危機管理サービス

(1) 24時間365日日本語対応可能な相談デスク

「体調が悪いので病院を紹介してほしい」「パスポートを紛失してしまったがどうすればよいか」「ATMからキャッシュカードが出てこなくなった」等、あらゆる問い合わせに対応します。

(2) 安否確認サービス

スマホアプリ(プロファイnder)の利用により、地震やテロが起きた際には迅速に安否確認を行います。



渡航前の事前指導により、危機管理マインドを高めてから渡航します。

1. 危機管理セミナー

第1回オリエンテーションに合わせ、海外旅行保険・危機管理サービス会社から専門家を招きセミナーを行います。実際に起こりうるトラブル事例・対策をケーススタディで学びます。

2. 渡航前ガイダンス

第2回オリエンテーションでは、渡航先毎に現地事情や必要な持ち物等について説明を致します。また、保険代理店の担当者が加入している保険や危機管理サービスについて改めて説明を行うとともに、保険証券や緊急連絡カードを配付、安否確認アプリの登録を行うなど、万全の準備を整えたうえで渡航します。

語学研修
補足説明資料

プログラム費用について

<参加費用に含まれる主な項目>

【授業料】 派遣先大学等へ支払う授業料

【航空券代】 空港税・空港施設使用料・燃油サーチャージ(2023年3月時点の金額)も含んでいます。

【宿泊費用】 現地到着後の宿泊費用

【現地空港送迎費】 現地空港～宿泊施設間交通費(到着日および帰国日)

※ペンシルバニアのプログラムは空港送迎費は含みません。

【プログラムのカリキュラムに含んで実施するアクティビティやサイトビジットの費用(交通費・入場料等)】

【海外旅行保険・危機管理サービス費用】

【予め費用に含まれる食事代】各プログラム別の募集資料参照

<参加費用に含まれない主なもの>

【パスポート・査証等取得費用】 パスポートの取得費用や、電子渡航申請(アメリカ本土、ハワイ)の申請費用(旅行会社で代理申請も可能)

【日本国内旅費】 自宅～出発空港の交通費や宿泊費(やむを得ず前泊する場合等)

【滞在先における日々の交通費】 ホームステイの場合などで公共交通機関を利用して通学する場合は日々の交通費がかかります。

【週末のオプションツアーなどのアクティビティに関わる費用】 通常数百円～数千円ですが、米国のプログラムで週末に2泊3日で遠方に出かけるツアーなどは2万円～3万円以上かかる場合もあります。

【予め費用に含まれる食事以外の食事代】各プログラム別の募集資料参照

【個人的支出】 通信費用・日用品代・小遣い等

【テキスト代】 別途購入が必要となる場合

単位について(学部生のみ)(続き)

語学研修プログラムの単位認定について 別紙

リピーター(同じ協定校の語学研修に複数回 参加する場合の取扱について等)の取扱については、本スライドをご確認いただくか、学生課にお問い合わせください。

No.		工学部		建築学部		システム理工学部	デザイン工学部
		2022年度入学生	2021年度以前入学生	2022年度入学生	2021年度以前入学生		
1	同じ協定校のオンラインプログラムに2回目以降参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません	同じ協定校のオンラインプログラムに2回目以降参加した場合、単位認定および取得済成績の上書きはいたしません。
2	オンライン型に参加したことがある学生が、同じ協定校が提供する渡航型に参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定します。	同じ内容のプログラムに参加した場合、渡航型・オンライン型に係わらず、リピーター参加での単位認定は実施しません。
3	渡航型に参加したことがある学生が、同じ協定校が提供するオンライン型に参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定します。	(ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)
4	同じ実施期に、別日程で同じ協定校のオンライン型と渡航型の両方に参加した場合 (例：同年度の夏休み期間中にUOGのオンラインプログラムと渡航型プログラムに参加)	同じ実施期の場合は認定しない。	同じ実施期の場合は認定しない。	同じ実施期の場合は認定しない。	同じ実施期の場合は認定しない。	認定します。	
5	渡航型に参加したことがある学生が、同じ協定校が提供する渡航型に参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。	

GLCや国際部で相談してみる

先輩学生や職員に相談することができます。
お気軽に相談にきてください！

■大宮キャンパス 大学会館2階、豊洲キャンパス 教室棟4階

大宮GLC

■豊洲キャンパス 本部棟4階

国際部国際プログラム推進課

■お電話やメールでのお問合せは・・・

outbound-esl@ow.shibaura-it.ac.jp

03-5859-7140

国際部国際プログラム推進課

派遣プログラム語学研修担当までお問い合わせ下さい。

皆さまの参加をお待ちしています☆